

金触媒に大きな飛躍を

Nanoparticulate Gold Catalysts



RR シリーズの物性値

担体 ^{*1}	金担持量 ^{*2} (wt%)	金の粒子径 ^{*3} (nm)	比表面積 ^{*4} (m ² /g)	担体の粒子径 ^{*5} (μm)	備考
Carbon	1	6.3	731	7.1	担体:ケッチェンブラック
Al ₂ O ₃	1	3.5	97	1.6	
SiO ₂	1	6.6	256	55.1	担体:シリカゲル
TiO ₂	1	4.5	54	9.4	
MnO ₂	1	3.1	87	9.8	
Fe ₂ O ₃	1	1.8	83	11.1	
Co ₃ O ₄	1	1.8	102	2.0	
NiO	1	-	256	5.9	TEM観察による担体とAuの判別困難
ZnO	1	2.0	12	3.3	
ZrO ₂	1	3.3	94	3.6	
CeO ₂ -1	1	-	114	2.4	AuはAu ³⁺ として担持されています
CeO ₂ -2	1	4.5	20	5.1	

*1 他の担体についてもお気軽にお問い合わせください。
 *2 調製時の金仕込み量です。別途実担持量データが添付されます。1 wt%以外の担持量についてはご相談ください。
 *3 TEM観察による平均粒子直径。別途粒子径分布とTEM写真が添付されます。
 *4 金担持後の窒素吸着によるBET多点法
 *5 レーザー回折・散乱法(平均径)
 ※ 物性値は代表値で、規格値ではありません。出荷品にはロット毎に物性データ(触媒反応評価含む)が添付されます。

取り扱い商品について

ハルタゴールド株式会社では、下記のシリーズをご用意しております。

- 研究用 / 汎用品 (RR シリーズ)
- 研究用 / 特注品 (RS シリーズ)
- 商業用 / 汎用品 (CR シリーズ)
- 商業用 / 特注品 (CS シリーズ)

受託製造も承っております

特注品 (RS シリーズ・CS シリーズ) に関しましては、国内外の企業、研究施設に向けた受託製造を行っております。

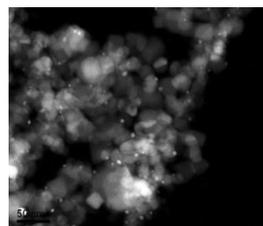
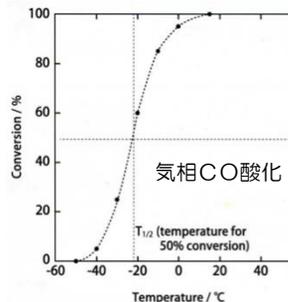
詳細に関しましては、弊社ホームページまたはメールよりお気軽にお問い合わせください。

✉ info@haruta-gold.com
 🌐 <http://www.haruta-gold.com>

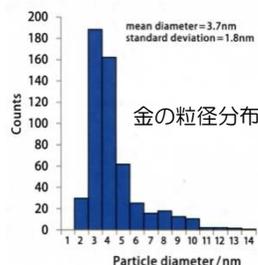
■ 充実の物性データ

ロット毎に物性データ(金担持量、金粒子の粒子径分布、TEM写真、比表面積、担体の粒子径、気相CO酸化触媒活性、液相グルコース酸化触媒活性)が電子データで添付されます。触媒のキャラクターリゼーションはほとんど不要です。

(データの一例)



TEM写真 (HAADF-STM)
(視野・倍率の異なる5枚が添付)



春田 正毅 Masatake Haruta

首都大学東京大学院 都市環境科学研究所 教授
 首都大学東京 金の化学研究センター長
 ハルタゴールド(株) 取締役 兼 COO
 大連化学物理研究所 金触媒研究センター長

化学的な安定性の高い金は、触媒としての働きがない金属と考えられてきましたが、金をナノ粒子とすることで卓越した触媒能が発現することを見出しました。

現在、世界中で金触媒に関する研究が加速的に進展しています。あなたの手で金ナノ粒子触媒の秘めたるポテンシャルを引き出してください。



<http://www.haruta-gold.com/>

名称

ハルタゴールド株式会社 (Haruta Gold Inc.)

所在地

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
 首都大学東京 南大沢キャンパス フロンティア研究棟内

スタッフ

代表取締役 兼 CEO 柴田 徹
 取締役 兼 COO 春田 正毅
 取締役 武井 孝
 取締役 竹歳 絢子
 取締役 石田 玉青
 取締役 村山 徹

CR シリーズ



CR2-YD3/Al-CR5-YD3/Al-CR10-YD3/Al

担体 Al₂O₃ (主成分)
 形状 ペレット (1.2 ± 0.2 mm)
 金担持量 0.8 ± 0.1 wt%